

学科名	教養・基礎教育部門						
科目名	倫理哲学 Ethics and Philosophy						
科目区分	人間形成科目	単位数	2単位	開講時期	2年次前期		
必修・選択の別	選択科目						
担当者	安居 誠 Makoto YASUI						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的方法の基礎を習得する。 ・学問や知的探求全般を規定しているエートスを自覚する。 ・「すじみち」という点で、論理と倫理が親和性を持つことに気づく。 ・近代以降の倫理思想の特徴を構造的に理解する。 						
日程と内容	4/14 導入講義：哲学とは何か 4/21 4つの哲学素 4/28 デカルトの夢と二進法 5/9 「ならば」の周辺 5/12 「または」の意味 5/19 論理演算と悪魔のパズル 5/26 真理条件と意味論 6/2 帰納法の謎 6/9 エメラルドは何色か 6/16 「正しさ」について 6/23 ソクラテスの問い 6/30 黄金律と定言命法 7/7 普遍法則としての道徳 7/14 倫理と政治性 7/21 まとめと演習 7/28 定期試験						
成績評価基準	定期試験	100%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	前半の論理学・方法論部分はほぼ目標を達成できましたが、後半の倫理学部分は時間切れで未達成です。						
反省点	他クラスも含めて、自学自習時間が全体として短いようです。進捗の都合で、小テストやレポートを一度も実施できなかったのが悔やまれます。						
来年度の計画	上記の反省点を踏まえて、小テストやレポートをできるだけ多く実施します。また、自分の時間を学習に割いてもらうために参考文献として小説や映画なども授業で採り上げ、青空文庫や動画サイトなどで閲覧可能かどうかを紹介していきたいと思います。						
授業評価アンケートに対するコメント	評価理由の欄から否定的なものを拾いました。 「内容が高度で、理解できない点多かったため」 前半の論理学部分で走りすぎて、やや専門的になりました。来年度は後半の倫理学部分との配分を見直すつもりです。 「黒板を消すのがたまにはやい」 意外でしたが、今後は意識して待ち時間を作るようにします。						
履修登録者数	61名	定期試験 受験者数	49名	合格者数	41名	合格率	84%